

第11回 山の街まちづくり協議会議事録

◆日時:2024.10.19 14:00~16:30:

◆場所:甲緑地域福祉センター

【出席者】まちづくり協議会 11人/市まち再生推進課 2人/市住宅整備課 1人/
北区地域協働課1人/アドバイザー1人

【配布資料】①山の街駅周辺再整備を考えるワークショップ案内チラシ案 ②市営山の街住宅の再編事業について

【協議内容】

1. 緑町4丁目山の街市住の再編事業について、市住宅整備課から以下の通り説明があった。
 - ・1080戸あるうち、北東側区域の26~28棟はエレベーターを整備し残し、南西側区域を廃止する、段階的に進めていく。(エレベーター設置完了:令和8年度末)
 - ・その後、廃止する南西側地区の市住を解体する。跡地利用については、市の他部局での利活用の有無を確認し、なければ一般競争入札で売却する。
 - ・今後、神戸市として市住跡地をどうするか、考えていきたい。
 - ・質疑をしたなかで、山の街市住の跡地利用の具体的要望意見を集約する窓口はない。一方、一般競争入札での用途利用の仕方など条件付けは、市住宅整備課が行うとのことであった。
 - ・協議会としては、今後、市住跡地の用途利用の仕方について検討し、要望意見を市住宅整備課へ出し、跡地への具体的な施設等の整備については、個別に担当部局に要望していくことにした。
2. 地域コミュニティーバス運行について
 - ・9月27日、市交通政策課と北都病院・神戸フェリーバス、まち協議会の3者で協議を行った。市交通政策課から、今までにない地域コミュニティーバスの在り方として、「こやまクリニックの無料の送迎バスを活用し、バスの空いてるスペースを活用し住民に無料で乗っていただく。市住の半分残る地域の方、自動車学校周辺など山の街駅へ行くまでの坂道の途中の方などを対象に無料で乗れる方式で山の街駅さらに神戸北町の商業施設等を結ぶバスとして活用できないか」と提案があった。
 - ・市からは、ガソリン代や傷害保険代などとして支援できる。②こやまクリニック側との条件が合うか協議する、無料で乗車できる範囲について国の認可の確認する必要がある、などの条件をそれぞれの立場で確認し、今後、運行の可能性を整備していこうと協議を行った。
 - ・第1弾として、たくさんの需要に応えられないが、地域にとって無料で乗れるのは非常に魅力的であり、北都病院さん側がそれだけ地域貢献をする形になる。市としてもテスト的試行であり、成功できるよう協議会として積極的に取り組むことを確認した。
3. 子育てで困っていることや要望等の集約について
 - ①就学前の子育て ②児童(小学生)の居場所・不登校等 ③生徒(中学高校)の居場所・不登校問題などに対応できる児童館が求められているが、ニーズに十分に対応できていない。児童館が校区内にないなか、協議会エリア内での上記ニーズの現状と要望や意見を掌握し、集約し、対応策を検討するため、協議会のもとに子育て部会を設置する。 担当者:余田こども園山

のまち園長、宮崎主任児童委員、原 PTA 会長にお願いした。

4. クランク道路の改良関係の用地買収状況の報告

原田幹事から、「市の用地買収をサポートし、この1年間、駅北改札口の隣地所有者にお会いし話もしてきたが、売却する意思はないとの返事をいただき、市へ伝えた」と報告があった。

その後、市用地買収の担当係長から「北改札口横の用地買収不可能になったので、クランク道路の現改良案の代替え案を検討したい」と協議会に報告があった。

5. 協議会役員により、「クランク道路の改良はじめ駅前再整備」をテーマにワークショップを行った。

- ・ 初めに、辻アドバイザーから「ワークショップで出された意見から、どんなイメージの便利な駅前になったらいいか、どんな街でありたいか、という目標を言葉にしていきたい」と述べたあと、2グループに分けて議論を進めた。

- ・ ワークショップの意見の取りまとめを各班から報告

* 1班の意見等の要約

- ① 駅周辺に利便にぎわいを：コンビニなど利便施設と、花壇や美しい空間等の賑わい
- ② 車道、歩道の安全性、ロータリーなどのハード整備
- ③ 夜が暗いので照明などの安全対策
- ④ 駅の安全面で踏切再整備、古い駅舎もポジティブに捉えると PR になる
- ⑤ このまちならではの賑わい、あたたかい街を目指しては

* 2班の意見等の要約

- ① にぎやかな駅前：賑わいのレベル 大きなショッピングセンターは無理でコンビニ等レベル
- ② 駅舎改築：駅のたたずまい＝山小屋の雰囲気を残してほしい
- ③ 安全な道路：歩道を整備、お地蔵さんへ降りる道路の安全対策、
- ④ 安全なまち：治安面と交通面からともに整備
- ⑤ 車が走りやすいことと、事故が起こりやすいことは比例関係にある点に留意
- ⑥ 踏切：利便性、安全性の面で欠けている。徐々に増やしてきたので、再整備が必要
- ⑦ 車の乗降所：乗降スペースがない、駅前に送迎用乗降所が必要
- ⑧ 郵便ポストの設置、きれいな街、やきもち地蔵文化歴史を大事にした、安全、安心で生活しやすいまちを目指したまちにしたい